



フォーラム 第5回「愛知県で生活する外国人の 保健医療アクセスを考える」

日時：2024年3月9日（土）14時00分～16時00分

対面・オンライン併用開催：

《対面》名古屋国際センター4階 第3研修室

《オンライン》Zoomミーティングルーム

(お申し込んだ方にURL, ID, パスコードをお送りします。)

ファシリテーター：神田すみれ氏

(地域と協同の研究センター研究員・多文化ソーシャルワーカー)

名古屋市立大学看護学研究科 国際保健領域（研究室）の学生、教員が「愛知県で生活する外国人の保健医療アクセス」に関連して実施した調査や活動の結果を発表し、それをもとにしたディスカッション・情報交換を毎年行っています。

ともに健康に生活する社会をめざして、住民の保健医療アクセス改善をいっしょに考えていただける方のご参加をお待ちしています。

1. 調査結果報告と質疑応答

- ①日本語教室で学ぶ外国人住民の保健医療アクセスの現状と関連要因調査
(新井純子／博士前期課程2年)
- ②外国人住民に対する保健情報の提供に関する看護師の課題
(佐藤由佳／博士後期課程1年)

2. 来年度の計画

3. 関係者からのコメント

コメンテーター：加藤理絵氏 ((公財)名古屋国際センター 事業課主査)
平坂礼子氏 (一色コスモスサポート学習の会 代表)
丹羽早苗氏 (国立病院機構名古屋医療センター 看護師長)

4. 全体ディスカッション

- ◆ 発表言語は日本語（通訳の必要な方はご連絡下さい）
- ◆ 参加無料
- ◆ 事前お申込みはこちらから

<https://questant.jp/q/forum5>



【お問い合わせ】

名古屋市立大学（葵校舎）
大学院看護学研究科 国際保健看護学
〒461-0004 名古屋市東区葵一丁目4番7号
Tel：052-982-7358
Email：ncugch1@med.nagoya-cu.ac.jp



主催 名古屋市立大学大学院 看護学研究科 国際保健看護学
共催 公益財団法人 名古屋国際センター
名古屋市立大学・近未来こども環境デザイン拠点